

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

(作成) 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

麻しん患者発生状況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

病原体検出情報

定点医療機関コメント

溶連菌感染症、感染性胃腸炎(ロタウイルス等)、インフルエンザ、マイコプラズマ、咽頭結膜熱(尾張東部)等

全数把握感染症発生状況

()内は件数。結核(29)、細菌性赤痢(1)、レジオネラ症(2)、急性脳炎(1)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、後天性免疫不全症候群(1)、梅毒(2)、麻しん(16)

2008年3月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

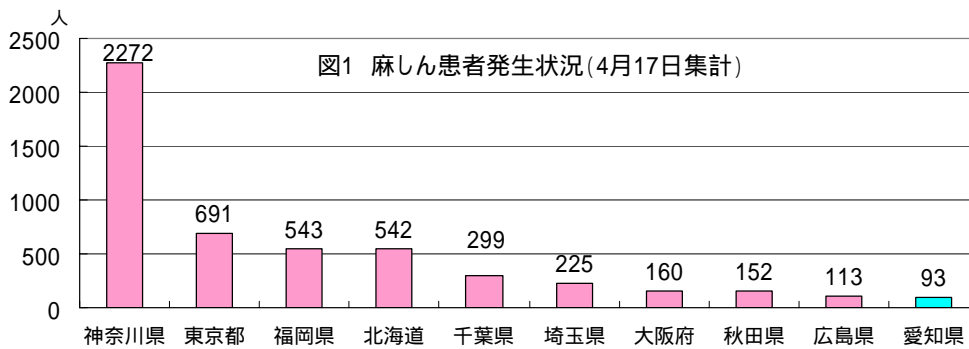
感染性胃腸炎 保健所定点あたり 津島 18.7人、半田 15.8人、豊橋市 13.0人

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

トピックス

麻しん患者発生状況 (図1、2)

2008年1週~16週診断分(4月17日現在)の全国の麻しん患者累計は5,864人、うち愛知県は93人です。



麻しんを診断した場合は**できる限り24時間以内に保健所へ報告**をお願いします。

【参考ページ】

麻しん(はしか)に注意しましょう ~はしかにならない、はしかにさせない~(ネットあいち)

<http://www.pref.aichi.jp/0000013280.html>

麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況(2008年)

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_3.html

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点あたり患者報告数は1.84人、前週比1.2倍(288人 335人)です。警報レベル(4.0人以上)の保健所は瀬戸、春日井、江南及び知多です。



インフルエンザは 2007 / 2008 シーズンの検査結果です。

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	インフルエンザ
患者数	98	1	3	2	-	2	-	168
CV-A2	-	-	1	-	-	-	-	-
E-6	1	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1	-	-	-	-	-	-	-	95
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	10
FluB	-	-	-	-	-	-	-	6
RotaA-G1	1	-	-	-	-	-	-	-
RotaA-G3	4	-	-	-	-	-	-	-
RotaA-G9	6	-	-	-	-	-	-	-
NV G	14	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	1	-	-	1	-	-	-	-
検査中	39	-	-	-	-	-	-	10
陰性	32	1	2	1	-	2	-	47

略:ウイルス名(他の略名)

Ad : アデノウイルス

FluAH1 : A ソ連型インフルエンザウイルス

NV : ノロウイルス

CV : コクサッキーウイルス(Cox.)

FluAH3 : A 香港型インフルエンザウイルス

RotaA : A 群ロタウイルス

E : エコーウイルス

FluB : B 型インフルエンザウイルス

「平成 19 年 疾患別ウイルス検出情報」は以下のページをご覧ください

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

定点医療機関コメント (名古屋市除く)

尾張西部地区

2 歳女 マイコプラズマ気管支炎にヘルペス性歯肉口内炎併発

【一宮市 後藤小児科医院】

4 歳女 カンピロバクタージェジュニ感染単発例

【一宮市 さかたこどもクリニック】

ロタウイルス感染症 9 名

【一宮市 ささい小児科】

マイコプラズマ感染症 2 名

【一宮市 城後小児科】

カンピロバクター腸炎 2 名

【稲沢市 稲沢市民病院】

中高生を中心にインフルエンザがまだ見られます。

【犬山市 武内医院】

溶連菌感染症が再び増加してきました。

インフルエンザ A 感染症 2 名。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

溶連菌感染症多発しています。

感染性胃腸炎も目立ちます。

インフルエンザ A 型は 1 例のみ。

ムンプス流行中。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

B 型インフルエンザ 1 名 (46 歳男)

【扶桑町 いずみ内科】

5 歳男 病原大腸菌(O1)検出

15 歳女 カンピロバクター、病原大腸菌(O74)検出

4 歳女 ロタウイルス、病原大腸菌(O166)検出

5 歳女 病原大腸菌(O74)検出

4 歳女、7 歳男兄妹ロタウイルス、病原大腸菌(O86)検出

インフルエンザ A 型 3 名

【春日町 丹羽医院】

インフルエンザ A 型 1 名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

尾張東部地区

溶連菌感染症 流行みられています。
インフルエンザがまだ散見されます。(A型2名 B型3名)

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

A型インフルエンザ 3名

65歳女 黄色ブ菌感染性腸炎

【豊明市 豊明団地診療所】

溶連菌感染症が多くなりました。

インフルエンザA型2名のみです。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

インフルエンザ感染症少しありました。

【春日井市 春日井市民病院】

インフルエンザA型 1例

溶連菌感染症多数

感染性胃腸炎多数

アデノウイルス感染症少々

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

感染性胃腸炎の流行つづいています。

【小牧市 小牧市民病院】

溶連菌が相変わらず多いようです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

感染性胃腸炎はロタ、カンピロ、サルモネラ、病原大腸菌などいろいろです。

インフルエンザはA型です。

【小牧市 志水こどもクリニック】

ロタウイルス4名

【半田市 半田市立半田病院】

ロタウイルス腸炎 4

マイコプラズマ感染症 1

プール熱 7

【美浜町 厚生連知多厚生病院】

ロタウイルス 6名

インフルエンザA型 7名

病原大腸菌O1(+)VT(-):8歳男

【大府市 まえはらこどもクリニック】

咽頭結膜熱 1名はアデノウイルス

感染性胃腸炎 6名はロタウイルス

【東海市 東海市民病院】

ロタウイルス 陽性 3名

溶連菌感染症は減ってきています。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 3名

ロタ腸炎 6名

カンピロバクター腸炎 2名

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

インフルエンザA型 1名

【豊田市 田中小児科医院】

感染性胃腸炎12名中11名がロタウイルス

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

アデノウイルス感染症 1歳男

特に目立った流行なしです。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

アデノ(+) 9歳男、6歳男

1歳男 病原性大腸菌O1(+)VT(-)

8歳男 病原性大腸菌O6(+)O1(+)VT(-)

VT(-)

11か月男 病原性大腸菌O25(+)VT(-)

【岡崎市 にいのみ小児科】

溶連菌感染症、ロタウイルス感染症散見されます。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

8歳女 カンピロバクター、病原大腸菌O125

A型インフルエンザ 3名

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

インフルエンザ A型でした。

【岡崎市 医療法人永坂内科医院】

ロタウイルス腸炎 1歳 3名

マイコ気管支炎 4歳 1名

【刈谷市 田和小児科医院】

ロタウイルス感染症、水痘、溶連菌感染症目立ちます。

【碧南市 永井小児クリニック】

アデノウイルス感染症 1歳男

カンピロバクター 10歳男

病原性大腸菌 2歳女

【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

アデノ扁桃炎の児が時々います。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増えました。

ロタウイルス胃腸炎が流行しています。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

ロタウイルス性腸炎 7名

【豊橋市 マミーローズクリニック】

インフルエンザA(+)です。

【豊川市 豊川市民病院】

サルモネラ O7 女3歳

【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）4月16日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun071228.pdf>)

結核（二類感染症）

報告保健所	15週報告数			2008年累計(1～15週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	14	5		233	74	17
豊田市	1		1	24	7	4
豊橋市	1	1		19	9	4
岡崎市	2		1	22	13	2
一宮	1	1		27	10	
瀬戸				44	23	1
半田				11	3	2
春日井	3	1	1	29	9	1
豊川	3	2		8	4	
津島	1			9	2	
西尾				16	11	1
江南	2	1		22	7	1
新城				2	1	
知多				30	6	8
師勝				4		
衣浦東部	1			29	4	8
合計	29	11	3	529	183	49

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	春日井	4	男	3/29	4/1	4/7	国内

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	瀬戸	87	男	肺炎型	国内
2	衣浦東部	66	男	肺炎型	国内

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病原体	推定感染地域
1	豊橋市	1	女	不明	国内

クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型
1	瀬戸	76	女	古典型クロイツフェルト・ヤコブ病

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	38	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	38	女	早期顕症	性的接触	国内
2	衣浦東部	60	男	早期顕症	性的接触	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	8歳	女	有	国内
2	名古屋市	3歳	男	無	国内
3	名古屋市	16歳	女	無	国内
4	名古屋市	1歳	女	有	国内
5	名古屋市	3歳	男	無	国内
6	名古屋市	26歳	女	不明	国内
7	名古屋市	19歳	男	無	国内
8	名古屋市	16歳	男	不明	国内
9	名古屋市	0歳11か月	男	有	国内
10	名古屋市	2歳	男	無	国内
11	一宮	29歳	女	不明	国内
12	春日井	5歳	女	無	国内
13	津島	24歳	男	無	国内
14	江南	0歳11か月	男	無	国内
15	江南	12歳	男	無	国内
16	師勝	27歳	男	不明	国内

2008年3月分月報

(2008年4月11日現在)

3月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況

(診断日に基づく集計です)

2006～2008年に報告のあった 疾病名および病型 ()内は全数把握対象疾病数		2008年3月			2008年 累計 <愛知県全体>	2007年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (4)	結核	99	71	170	462	1435
	(再掲) 無症状病原体保有者	12	13	25	42	118
三類 (5)	コレラ	0	0	0	0	0
	内訳 患者	0	0	0	0	0
	疑似症患者	0	0	0	0	-
	細菌性赤痢	2	1	3	7	25
	腸管出血性大腸菌感染症	3	1	4 *	9	166
	内訳 患者	2	1	3	5	130
	無症状病原体保有者	1	0	1	4	36
	腸チフス	0	0	0	0	3
	内訳 患者	0	0	0	0	3
	無症状病原体保有者	0	0	0	0	0
	パラチフス	0	0	0	1	0
四類 (41)	E型肝炎	1	0	1	1	8
	A型肝炎	0	0	0	1	6
	オウム病	0	0	0	0	1
	Q熱	0	0	0	0	1
	つつが虫病	0	0	0	3	4
	デング熱	1	0	1	1	7
	日本脳炎	0	0	0	0	1
	マラリア	0	0	0	1	1
	ライム病	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	1	4	5	12	41
五類 (14)	アメーバ赤痢	4	6	10	20	59
	ウイルス性肝炎	0	1	1	4	8
	内訳 B型	0	1	1	4	7
	C型	0	0	0	0	1
	急性脳炎	0	0	0	4	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	1	2	6
	後天性免疫不全症候群	2	5	7	25	123
	内訳 無症候期	1	4	5	14	79
	AIDS	1	0	1	9	38
	その他	0	1	1	2	6
	ジアルジア症	0	1	1	1	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	2
	梅毒	2	2	4	20	75
	内訳 無症候	1	0	1	8	19
	早期顕症	1	2	3	12	52
	晩期顕症	0	0	0	0	1
	先天梅毒	0	0	0	0	3
	破傷風	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	1	1	1	2
	風しん	0	0	0	1	-
	麻しん	35	25	60	72	-
	総 計	151	118	269	648	1986

* ; 0157 4件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2008年3月			2008年 累計	2007年 総計
		愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
		性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	80	58	138
	性器ヘルペスウイルス感染症	27	22	49	161	576
	尖圭コンジローマ	20	8	28	110	462
	淋菌感染症	30	31	61	201	810
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	68	3	71	264	1,045
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	3	5	17	83
	薬剤耐性緑膿菌感染症		3	3	4	7

感染症の類型及び定義

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (4疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
指定感染症 (1疾病)	既知の感染症(一～三類感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与える恐れがあるもの。一年間に限定した指定。インフルエンザ(H5N1)が平成18年6月2日に指定され、さらにその期間が1年間延長(平成20年6月11日まで)された。

愛知県感染症情報

2008年15週(2008年4月7日～2008年4月13日)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	52	17	4	183	43	335	1,419	220	16	10	122	6	4	84	0	5	0	1	7	4
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	3	132	33	281	981	157	12	4	101	4	4	67	0	3	0	0	5	0
名古屋	70	70	11	15	5	1	51	10	54	438	63	4	6	21	2		17		2		1	2	4
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	13	1	41	48	4	2	1	3			3					2	
海部	津島	7	7	2	2	1	9	3	9	131	13			7			2						
尾張中部	師勝	4	4	1	1		11		4	24	3						1		1				
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	11	1	12	47	18			11		1	6		1			3	
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	1	29	8	46	95	10		8	4	2	13						
	江南	6	6	1	2		7		25	43	12	2		6			8						
知多半島	半田	6	6	1	2	1	2	7	18	95	5			10			3						
	知多	7	7	2	2		1	12	1	38	59	4		1	5		2						
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1	7	3	19	38	10			13		1	9						
	衣浦東部	13	13	2	4	1	11	7	31	114	31	6	2	13			9						
	西尾	5	5	1	2	1	1		5	53	7			4			7						
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1	7		9	50	20			7			3						
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1	10		12	104	10			7			1		1				
	豊川	9	8	1	2	1	1	2	11	79	9	2		7									
東三河北部	新城	2	2			1	1		1	1	1												

*鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1)を除く

愛知県感染症情報

2008年15週(2008年4月7日～2008年4月13日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	3	132	33	281	981	157	12	4	101	4	4	67	0	3	0	0	5	0
～6ヶ月	1	2		1	21	3	1		3									
～12ヶ月	1	1	1	2	91	10	1		51									
0歳																	2	
1歳	1	8	9	18	217	45	3	2	45			5					1	
2歳		10	4	20	130	32	4		2	1	1	3						
3歳		11	7	34	90	14	1				2	7					1	
4歳		20	4	46	76	20						14						
5歳		13		40	44	12	2	1			1	21						
6歳		6	3	22	35	7		1				1						
7歳		1	1	27	37	5				2		8						
8歳		6	1	20	42	5						3		1				
9歳		1	1	11	25	1						2						
5歳～9歳																	1	
10歳～14歳		13	2	22	39	2				1		2						
15歳～19歳		4		3	12							1						
20歳～				15	122	1												
20歳～29歳		14																
30歳～39歳		8												1				
40歳～49歳		8																
50歳～59歳		2																
60歳～69歳		2												1				
70歳～																		
70歳～79歳		2																
80歳以上																		

*鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1)を除く